

第1回 協会けんぽ

# 健康かへ新聞

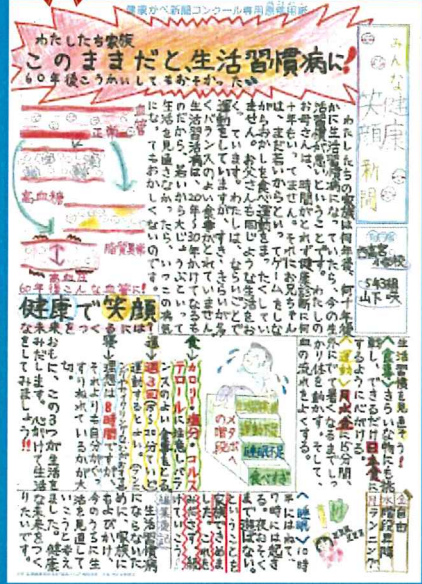
全国健康保険協会(協会けんぽ)福岡支部は、西日本新聞社と共催し、福岡市内の小学5・6年生を対象に第1回「健康かへ新聞コンクール」を実施しました。計1306点の応募のうち、入賞した11作品を紹介します。コンクールは、長い年月をかけて進行する生活習慣病を子どものうちから知ってもらい、家族の健康づくりに役立ててもらうことが目的です。

みんな、応募ありがとう!



## みんな健康笑顔新聞

**最優秀賞**  
福岡市立西高小5年 山下 咲さん  
受賞コメント: 賞がとれると思っていなかったので驚きました。読む人が分かりやすいように工夫しました。記事参考にして健康な生活を送ってほしいです。



**講評** 大切な家族がこれらも健康でいてくれるように、家族一人ひとりへの綿密な取材と家族で話し合った結果を「みんな健康笑顔新聞」としてまとめてくれました。週3回と無理のない運動メニューに、家族の健康を願う気持ちが感じられます。



## 健康づくり新聞

**優秀賞**  
福岡市立西高小5年 福永 梨乃さん  
講評 家族の健康診断結果をもとに「運動を取り入れた生活改善」を家族で話し合い、その結果を「健康づくり新聞」としてまとめてくれました。



## 体を守ろう新聞

**優秀賞**  
福岡市立東ヶ江小5年 佐藤 千依さん  
講評 お父さんの健康診断結果をもとに、病気や定期健診の必要性について学習し、家族の体を守ろう新聞としてまとめてくれました。



## みんな健康新聞

**審査員特別賞**  
福岡市立南当小5年 馬淵 倫妃さん  
講評 小学生には難解な国民の医療費と国民健康保険制度について、わかりやすい記事にまとめてくれました。



## 健康すいみん新聞

**審査員特別賞**  
福岡市立南当小5年 森北 二瑚さん  
講評 寝る前のスマホ操作と睡眠に焦点を当てて、家族のために生活習慣病予防や健康について考える記事にしてくれました。



**入選** 健康一番新聞  
福岡市立西高小6年 中村 心薫さん



**入選** 僕らの健康新聞  
福岡市立西高小6年 井川 藍さん



**入選** 元気はつらつ新聞  
福岡市立香樟小6年 間 真花さん

**コンクールのテーマについて** 健康かへ新聞コンクールは、生活習慣病を児童に「自分の問題」として考えてもらうため、「60年後の未来から、病気になった児童本人がタイムマシンに乗って現在の児童の前に現れ、生活習慣の改善のお願いにやってくる」という設定で作品を募集した。(審査委員長=住田実・大分大学名誉教授、審査委員=片平祐志・全国健康保険協会福岡支部支部長、西日本新聞社メディアビジネス局次長・一瀬文彦)

- 作品の応募があった小学校**
- 飯倉中央 ●飯原 ●内野 ●香椎
  - 香椎西 ●草ヶ江 ●香隆 ●塩原
  - 城原 ●岡船寺 ●住吉 ●田隈
  - 田島 ●玉川 ●筑紫丘 ●千早
  - 西高宮 ●野芥 ●能古 ●八田
  - 東花畑 ●別府 ●三吉 ●南当仁
  - 三宅 ●姪北 ●若久
- クラス賞** (小学生児童数の6割以上が参加)
- 飯倉中央小 6年1組・6年2組 ●飯原小 6年1組・6年2組 ●香椎西小 5年1組・5年2組 ●香隆小 5年1組・5年2組 ●塩原小 5年1組・5年2組 ●城原小 5年1組・5年2組 ●岡船寺小 5年1組・5年2組 ●住吉小 5年1組・5年2組 ●田隈小 6年1組・6年2組 ●田島小 6年1組・6年2組 ●玉川小 5年1組・5年2組 ●千早小 5年1組・5年2組 ●西高宮小 5年1組・5年2組 ●野芥小 5年1組・5年2組 ●能古小 5年1組・5年2組 ●八田小 5年1組・5年2組 ●東花畑小 5年1組・5年2組 ●別府小 5年1組・5年2組 ●三宅小 5年1組・5年2組 ●姪北小 5年1組・5年2組 ●若久小 5年1組・5年2組 (五十名前)

**健康づくりへの思い高めて**

健康かへ新聞コンクールは、栄養が偏った食事や運動・睡眠不足を続けているうちに、何十年もかけて、体をむしばんでいく「生活習慣病」について、子どもたちのうちから知ってもらい、ご家族にも伝えてもらおうと、初めて開催しました。

糖尿病や高血圧、動脈硬化がそろった病の代表例と言え、他の病気が重なったり、悪化したりすると、最悪の場合、死に至る恐れもあります。

お父さんやご家族には、かへ新聞づくりを通じて、そうした生活の中でのリスクを早くから意識し、健康づくりへの関心を高めていただきたいと思います。

新型コロナウイルスの感染が続く中、幅広い世代が健康の大切さについて考え、生活習慣を改善するきっかけになれば幸いです。そしてそれが全国で右肩上がりに増える医療費の適正化、さらには、持続可能な医療保険制度の構築に結びつけばと考えています。

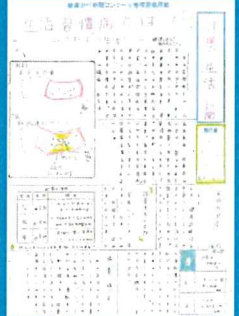
全国健康保険協会 福岡支部 支部長 片平 祐志氏



**入選** 生活習慣見直そう新聞  
福岡市立西高小6年 金井 歩大さん



**入選** 未来は変えられる!!新聞  
福岡市立東ヶ江小5年 前 ひなのさん



**入選** 健康生活新聞  
福岡市立東ヶ江小5年 岡崎 万穂子さん

**総評 大切な生活習慣を家族で話さっか**

生活習慣病は小学5・6年生にとっては、まだ実感のない遠い存在「でしょう」にもかかわらず、保護者を含む家族にとって、とても身近な病気です。

そこで今回のコンクールは「60年後の君がお願いにやってくる」という大胆な設定にし、生活習慣病を身近で切実な問題として扱って、家族への取材も通して予防策を考えしてもらいました。1306点の応募作品には、実際に読まようたい取材し、時には読得もして、食習慣の改善や運動を促す様子がうかがえました。医療費の増大など高度な問題に取り組む力もありました。

最終審査に残った30作品はどれもレベルが高く、入賞は予定より多い11作品とした上で、新たに審査員特別賞も設けて出来栄をたたえました。

「過去は変えられないが、未来は変えられる」-私たちが学習している意義は、ここにありませう。応募をきっかけに、今後も家庭の中でスマートフォンの扱いなど新しいテーマで話し合い、それぞれの家族の「かへ新聞」を作り続けてほしいと思います。どの作品も素晴らしい出来栄でした。本当にありがとうございました。

審査委員長 大分大学名誉教授 住田 実氏

入賞作品を次の会場で展示します

- 2月16日(火)~2月28日(日) 福岡市総合図書館1階 展示ショーケース (福岡市早良区百道3-7-1)
- 4月19日(月)~4月25日(日) 福岡市役所1階市民ロビー (福岡市中央区天神1-8-1)

\*休館日、日時等の詳細については、公式ページをご確認ください。



【主催】 全国健康保険協会(協会けんぽ)福岡支部  
 【共催】 西日本新聞社 【後援】 福岡市、福岡市教育委員会

入賞11作品をWEBでも紹介しています  
[健康かへ新聞コンクール](#) 検索

